

事務事業名	交通安全対策業務			会計	一般会計				
H27担当課等名	危機管理室	H27係等名	交通安全係	事業種別	経常	開始	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
	施策	42	交通安全の推進						
目的	対象(誰・何を)	飯田市交通指導員			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういふ状態にするか)	地域の交通安全活動のリーダーになってもらう				24人(1地区1名(鼎、上郷、松尾、伊賀良は2名))		24	
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故死者数							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	交通安全講習への参加者数 (指導員1人4回×24人=96回、1回の受講者30人×96回=2880人)			2880	2861	2880	2880	
	定性目標								
事業概要	交通安全意識の高揚を図り市民の安全で快適な生活の実現に寄与するため、市長が任命した交通指導員(24人)により歩行者の指導や交通安全思想を普及、交通安全の推進を図る。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 通学(園)時間帯を中心に街頭指導活動の実施				1 街頭指導回数		1 86回		
	2 各地区の園児、小・中学生に対する交通安全教室の実施				2 交通安全教室回数		2 64回		
	3 各種祭り・イベント等における交通整理の実施				3 交通整理回数		3 9回		
	4 各交通安全運動中の交通指導所の実施				4 交通指導所回数		4 5回		
事業コスト	25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①	3,223	3,095	3,024	3,102					
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源	3,223	3,095	3,024	3,102					
人件費計(千円)②	1,073	/	1,073	/					
正規職員所要時間	300		300						
臨時職員所要時間									
総事業費①+②	4,296	3,095	4,097	3,102					
事業内容・目標達成状況の振り返り	年末の交通安全運動が10日間延長されたため、街頭活動が大幅に増加した。交通安全リーダー研修を受講したことにより、安全教室で幅広い活動ができた。								
改革改善の考え方	①問題点	・交通事故件数は減少しているものの、高齢者の交通事故率は増加しており、高齢者を中心とした啓発活動を行い事故減少を図る。							
	②改革提案	・高齢者への啓発については、いきいきサロンなど的高齢者の集まりに合せた、高齢者の交通安全講習を行っていく。							